

監査結果報告書

平成 29 年 6 月 9 日

監査日時	平成 29 年 6 月 9 日 (金) 午後 2 時 30 分から午後 4 時 30 分
監査場所	特別養護老人ホーム 美健荘
監査実施内容	平成 28 年度会計執行状況及び法人・施設の運営状況
監査の結果	<p>[総合意見]</p> <p>全般に渡り、良好に運営されていると認められます。</p> <p>① 法人運営 44 項目、社会福祉事業運営 46 項目、合計 90 項目に対し、提出された関係書類の点検・照合の結果、正確かつ適正に処理管理されている事を認めます。役員は、施設運営に対し常に高い理解と協力的な評議員、及び各種団体等で活躍中の理事・監事の人材で構成されており、役員会においては活発な質疑応答の議事録内容で、施設運営にふさわしい環境条件であると思います。</p> <p>② 施設長及び全職員の懸命な努力により、介護者も安心して生活できているのを感じます。また職員一人一人が介護に誇りを持っていて、研修等にも積極的に参加をして、日々レベルアップに取り組んでいる様子が伺えます。</p> <p>一方運営に関して厳しい状況が続いております。介護報酬改定に伴い、連期で減収、減益になってしまいました。利用者の増を図る努力を図るとともに、自費分の徴収に踏み切り、支出の見直しも徹底して行いましたが、収支改善には至りませんでした。今期は 18,170 千円の減益になり当期末資金残高が 134,390 千円まで減ってきました。来期以降大きな課題になっていくものと思われる。これの大きな要因として施設利用者の重度化による入院が増え、減収につながったものと思われる。嘱託医と緊密に連携し、入院患者を少なくしていくことをより一層望まれます。一方、通所介護事業に関しては年度初めから理学療法士常勤専従職員を配置し、リハビリを取り入れたことによる利用者増が伺えることは良い傾向にあります。</p> <p>これから長くこの施設を多くの方に安心して利用していただくためには減収、減益ではだめなことはわかっていると思われます。さらなる人件費の改善等が望まれると思われますが、職員のモラル低下を引き起こさない様、相互信頼のもとに取り組むことを望みます。</p>

以上、平成 28 年度の社会福祉法人豊里園の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、全般的に亙り良好に運営されていると認めます。

社会福祉法人 豊里園